

北海道生物多様性保全ダイアログ
石狩市「風力発電ゾーニング計画」について



ゼロたん



カーたん



ボンたん

令和5年9月21日（木）
石狩市 環境市民部 環境課 時崎 宗男

目次

1. 石狩市の概要
2. 石狩市の環境計画
3. 風力発電ゾーニング計画について
 - ① 目的・背景
 - ② 検討体制、検討プロセス
 - ③ アウトプット
 - ④ 運用と課題



1. 石狩市の概要



石狩市の概要

【位置】 札幌市の北側に隣接

【人口】 57,787人
(令和5年6月末現在)

【面積】 722.42km²
(うち約74%が森林面積)



石狩市の概要





三大秋祭り 石狩市

第38回 浜益ふるさと祭り
 令和5年9月17日(日)
 9:00~15:15
 石狩市浜益区川下(川下海浜施設イベント広場)
 ●サブウエイもねや商店などの農・畜・水産物の販売 ●餅土窯
 ●デイズ/サブウエイ スー
 ●ピッコロ大衆一巻品/漬物特産品(まぼろしの浜益和キラーロイン等)
 【問合せ】 浜益ふるさと祭り運営委員会 TEL.(0133)79-5700

第48回 厚田ふるさとあきあじ祭り
 令和5年9月23日(土)
 9:00~15:00
 石狩市厚田区望来27-7(望来コミセン[みなくる]多目的広場)
 ●アキアジの展示販売 ●物引 ●お楽しみ抽選 ●サブウエイメロンなど農・水産物の販売
 ●目的のブランド豚”望来豚”の展示・フランク 有り
 【問合せ】 厚田ふるさとあきあじ祭り運営委員会 TEL.(0133)77-7871

第58回 石狩さけまつり
 令和5年9月23日(土)、24日(日)
 9:00~16:30
 石狩市弁天町1-1周辺(弁天歴史通り一帯)
 ●他の楽しみあり ●石狩富田天婦-キッズ緑地 ●歴史と文化のスタンディング
 ●長寿物産物会-人形詰め放題
 【問合せ】 石狩さけまつり運営委員会 TEL.(0133)62-4611

鮭の即売会
 9月23日(土) 16:00

【主催】一般社団法人石狩観光協会 【主催】石狩市三大秋祭り実行委員会 【問合せ】TEL.(0133-62-4611) ホームページ <http://www.ishikari-kankou.net>

● 厚田ふるさとあきあじ祭り

9月23日 (土祝)

9:00~14:00

望来コミセン (みなくる)

● 石狩さけまつり

9月23日 (土祝) ~
 24日 (日)

各日9:00~16:00

弁天歴史通り

いしかり 三大秋まつり |

検索



2. 石狩市の環境計画



【基本理念・基本方針】

環境基本条例



【環境分野の総合計画】

環境基本計画



【個別計画】

地球温暖化対策推進計画

生物多様性地域戦略（策定中）

一般廃棄物処理基本計画

風力発電ゾーニング計画

3. 風力発電ゾーニング計画について



①目的・背景

【風力発電ゾーニング計画の概要・目的】

- ・ 石狩市が環境省の委託を受け策定した計画
- ・ 出力1000 kW以上の風車を対象に
「**環境保全を優先すべきエリア**」と
「**風力発電が可能なエリア**」を段階的に設定
- ・ 風力発電の適地誘導→人とくらし、産業、自然が
調和した自律的かつ持続的な地域社会の創造
- ・ 策定期間は平成29～30年度の2年間
- ・ 事業予算は2か年で6千万円（全額国費）

① 目的・背景

【国の背景】

- ・ 平成28年5月閣議決定「地球温暖化対策計画」
→2050年までに80%の温室効果ガス削減を目指す
→再エネの積極的な導入
- ・ 風力発電：事業計画集中による累積的影響、環境影響、地域とのあつれき 等の課題
- ・ 導入を促進しうるエリア・環境保全を優先するエリア等をあらかじめ設定する「ゾーニング」の手法が有効
- ・ 10自治体を「モデル地域」に選定 → マニュアル策定

①目的・背景

平成28～29年度：宮城県、北海道八雲町、徳島県鳴門市、長崎県西海市

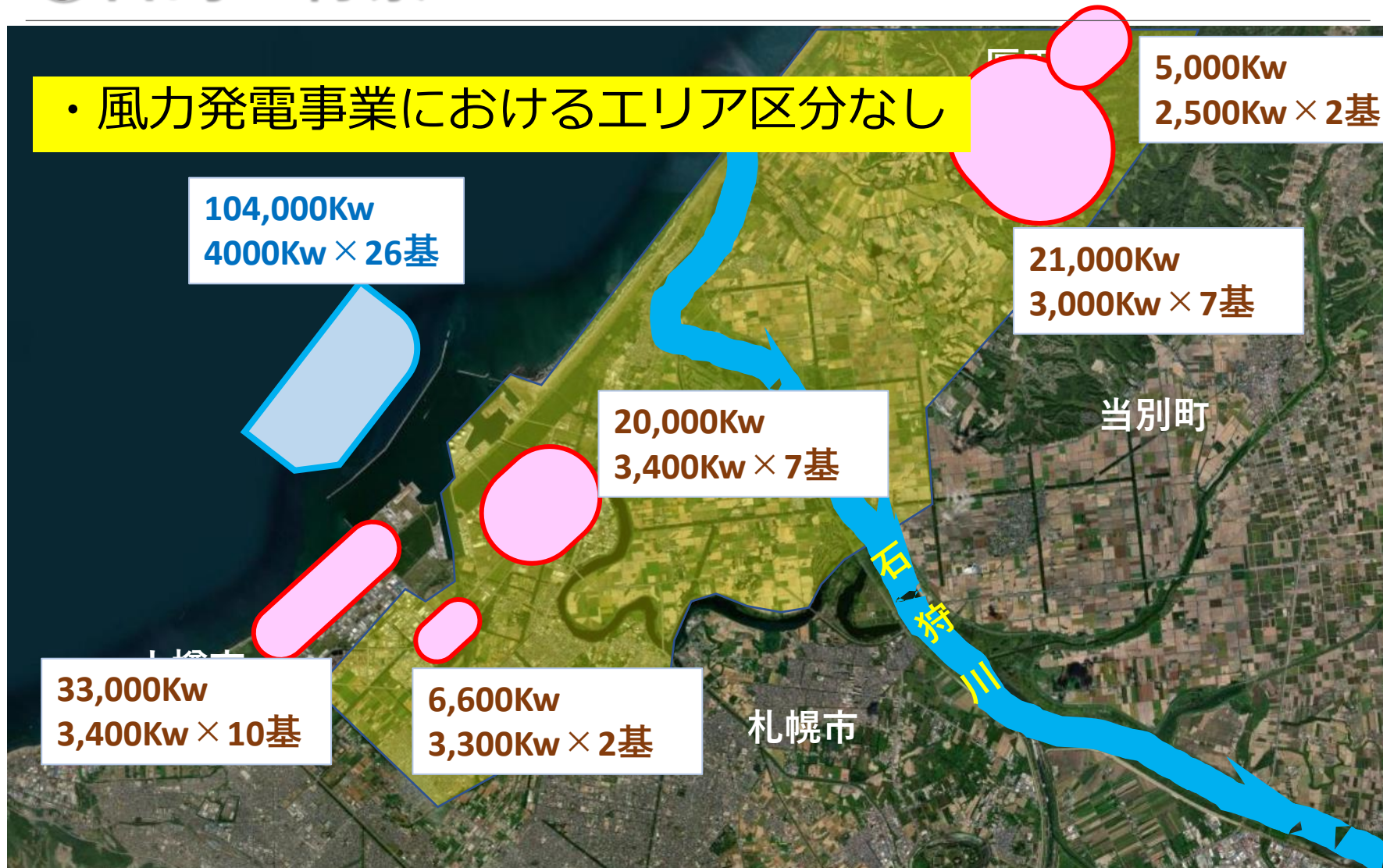
平成29～30年度：青森県、**北海道石狩市**、北海道寿都町、静岡県浜松市、福岡県北九州市、長崎県新上五島町



出典：環境省HP

① 目的・背景

・ 風力発電事業におけるエリア区分なし



②検討体制・検討プロセス

6回

作業部会 外部有識者・行政機関等

関係団体・関係機関・公募市民等

検討委員会

有識者
(審議会委員等)

委員

4回

①動植物



オブザーバー

委員

4回

②事業性



オブザーバー

委員

4回

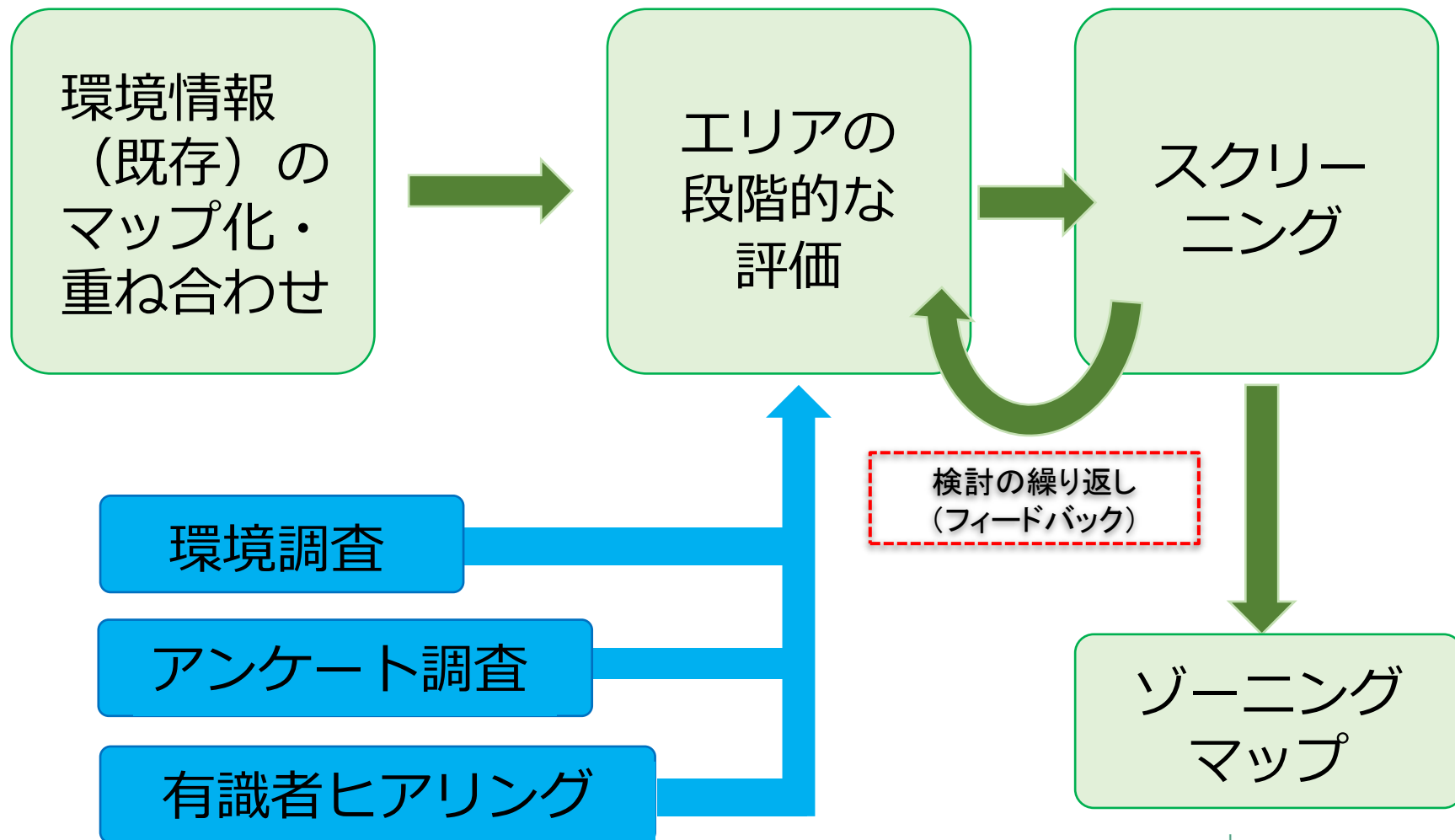
③景観・
まちづくり・騒音等

- 情報集約
- マップ検討
- 総合調整

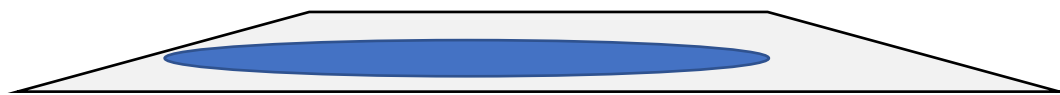


オブザーバー

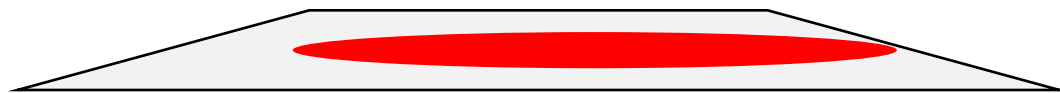
②検討体制・検討プロセス



②検討体制・検討プロセス



 事業性のあるエリア



 環境保全エリア1



 調整エリア1



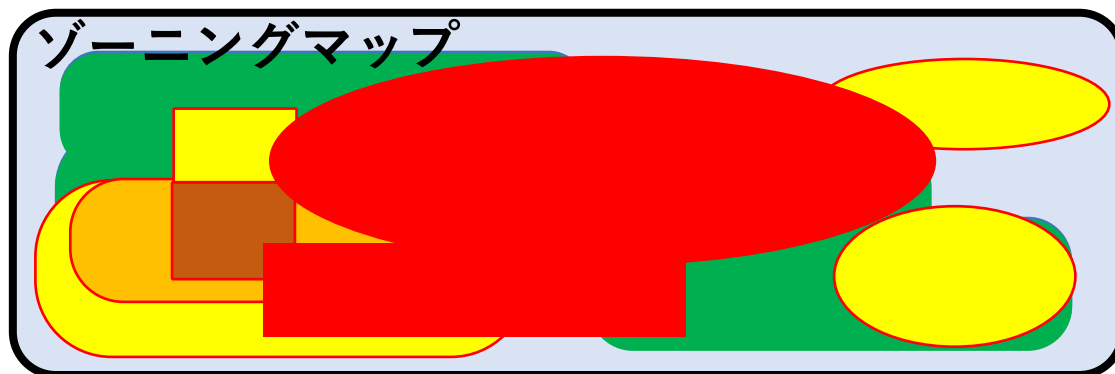
 調整エリア2




 調整エリア3



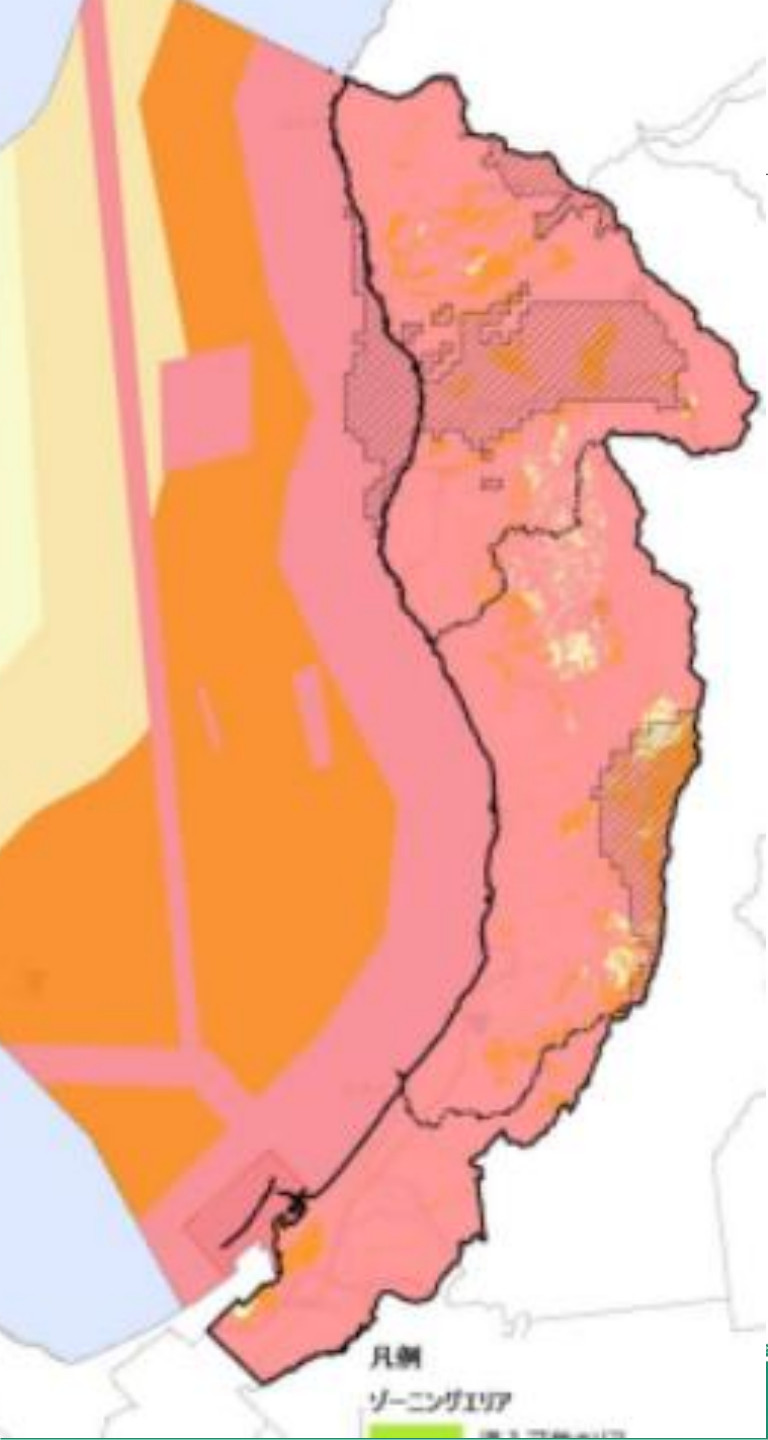
 環境保全エリア2


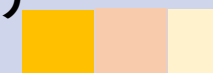



 導入可能エリア

 事業性の低いエリア

③アウトプット ISHIKARI



エリア種別	面積 (km ²)	
	陸域	海域
環境保全エリア 	639.6 (88.5%)	478.9 (23.8%)
調整エリア 	82.7 (11.5%)	1532.5 (76.2%)
導入可能エリア 	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)
合計	722.4 (100.0%)	2011.3 (100.0%)

(事業性エリア)	602.9 (83.5%)	1983.3 (98.6%)
----------	------------------	-------------------



④運用と課題

【ゾーニング計画の運用】

- ・環境アセスメント手続における「環境保全の見地からの意見」の可視化
 - 風力発電設備の適地誘導
 - 環境アセスメント手続の円滑化

【課題】

- ・環境情報の更新ができていない
- ・計画書P49「ゾーニングに関する基礎的情報については、可能な限り定期的な更新を図る」
 - レイヤー情報（環境情報）の活用